

受験番号	氏名	

◎注意：式，計算，または考え方は必ずこの用紙にかきなさい。

これのないものは正解としません。

1. (1)
 $1 \div \left(\frac{5}{8} + \frac{1}{4} - \frac{1}{8}\right) \times \frac{9}{4} = 1 \div \frac{3}{4} \times \frac{9}{4} = \frac{4}{3} \times \frac{9}{4} = 3$
 答

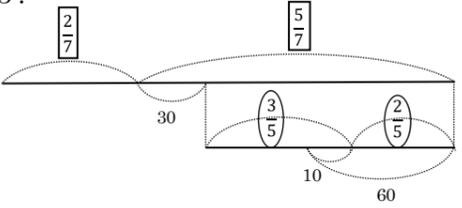
(2) $(30 - \square) \times 4 - 8 = 52$
 $(30 - \square) \times 4 = 60$
 $30 - \square = 15$
 $\square = 15$
 答

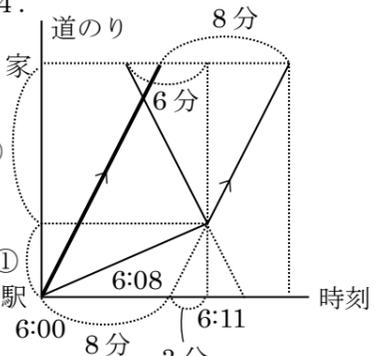
(3)
 $24 \times 3.2 - 48 \times 1.4 + 12 \times 5.2 = 24 \times 3.2 - 24 \times 2.8 + 24 \times 2.6$
 $= 24 \times (3.2 - 2.8 + 2.6)$
 $= 24 \times 3$
 $= 72$
 答

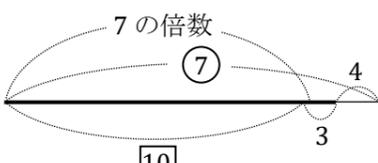
(4)
 $100 \times (6 - 3) \div (8 - 6) = 150$
 答 g

(5)
 AさんとCさんの得点の平均を①とすると、
 $\textcircled{2} + \textcircled{1} + 6 = 72 \times 3$
 $\textcircled{1} = 70$
 よって、 $70 + 6 = 76$
 答 点

2.
 $6 \times 6 \times 3.14 \div 4 - 6 \times 6 \div 2 = 10.26$
 答 cm²

3.

 $\frac{2}{5} = 60 - 10 = 50$ より $\textcircled{1} = 125$
 $\frac{5}{7} = 30 + 125 = 155$ より
 $\textcircled{1} = 217$
 答 ページ

4.

 平行四辺形ができることを利用する。
 $6 \text{時} 11 \text{分} - 6 \text{時} 8 \text{分} = 3 \text{分}$
 $3 \times 2 = 6 \text{分}$
 $6 \text{時} 11 \text{分} - 6 \text{分} = 6 \text{時} 5 \text{分}$
 答

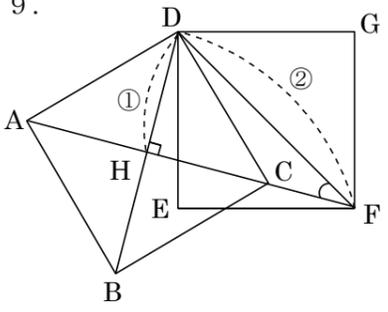
5.
 $\textcircled{7} - 7$ も7の倍数になる。7の倍数でも10の倍数でもある2桁の数は70
 したがって、ある数は、 $70 + 3 = 73$

 答

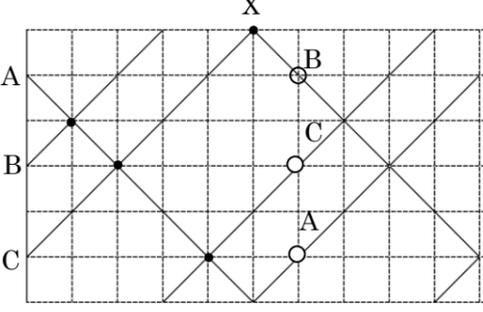
6. ①12/1 7→1
 ②12/2 1→11→5
 ③12/3 5→15→9
 ④12/4 9→3
 ⑤12/5 3→13→7 以降、①～⑤を繰り返す
 $32 \div 5 = 6$ 余り 2
 よって、11個
 答 個

7. 速さの比(=進む距離の比)は
 $\frac{1}{18} : \frac{1}{30} : \frac{1}{9} = 5 : 3 : 1$
 $18 \times \frac{5}{9} + 30 \times \frac{3}{9} + 90 \times \frac{1}{9} = 10 + 10 + 10 = 30$
 答 分

8. (1)
 容器の水が入っている部分とそうでない部分の体積の比は3 : 1(図2)だから、
 $150 \times \frac{4}{3} = 200$
 答 cm³

(2) $150 \div 5 = 30$ … 底面EFGHの面積
 図3から、 $AB = 9 \times \frac{4}{3} = 12$
 よって、 $30 \div 12 = \frac{5}{2} = 2\frac{1}{2}$
 答 cm

9.

 DBと線分ACの交点をHとおく。
 DHは正方形の対角線の半分となる。
 DH : DF = 1 : 2となるので、30°
 答 度

10. (1)
 A君とB君が2度目に出会うのは、
 図のXのところで、ちょうどA君が
 1周の $\frac{5}{6}$ 動いたところになる。
 $100 \times 10 \times \frac{6}{5} = 1200$

 答 m

(2) 3人がそれぞれ1周分走り終わった時の位置が、A君はC君のいた場所、B君はA君のいた場所、C君はB君のいた場所となり、1つずつずれていくことがわかる。(上図の○)
 よって、それぞれが同じ位置まで戻るには、3周分走ればよい。1周走るとに出会う回数は4回(上図の●)だから、
 $4 \times 3 = 12$
 答 回